ふなで

［発行］　社会福祉法人　大阪福祉事業財団　「せんごくの里」　　［発行責任者］　施設長　永田　美子
［住所］　〒597-0051　貝塚市王子1183-3　　TEL（072）437-1075　　FAX（072）437-1076
せんごくの里URL　http://www.sengoku-sato.com　　白いくもURL　http://www.sengoku-sato.com/Cafe_01.html

「いつもありがとう　2018年夏のボランティア　貝塚市立第四中学校」

自然災害をうけおもう所・・・

今年は猛暑の日が長く続き、それに加えて地震・豪雨・台風と自然の猛威に翻弄された夏でした。

ここ泉州地域でも甚大な影響を与えた台風21号でしたが、貝塚こすもすの里・せんごくの里はともに建物等の大きな損傷や、停電等の被害は幸いにもありませんでした。

しかし、施設周辺の地域や職員の自宅等では停電が長く続き、高層住宅では停電の影響で受水槽からの給水ができない家庭もあり、今回は職員や通所利用者に限ってでしたが、携帯電話の充電や入浴等の為に施設開放の対応を行いました。

停電被害は施設周辺ではその週のうちにほぼ復旧し、実際に利用した職員はわずかでしたが、災害発生時の対応マニュアルを見直すとともに、地域において「福祉避難所」として施設の役割を改めて検討し、「施設として何ができるのか」「地域の力を借していただく部分はどこなのか」具体的にしていかなければならないと痛感しました。

ようやく秋めいた気候になってきましたが、自然災害の後片付けに汗を流されている方もまだまだ大勢いらっしゃると思います。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

施設長　永田　美子

カフェ&ベーカリー　白いくも

「水間駅販売」

皆さまのおかげで、今年で2年目に入りました。

毎週火曜日に利用者とパンなど持参し、今では自動販売機が2台あり1つはコーヒーなどの飲み物もう1つはお菓子などの販売機がありますが、白いくも、独自でアイスコーヒー・オレンジジュース・アイスクリームを販売しています。

最近では、仲の良いご夫婦が水間鉄道を月に1度通院の為利用する帰り道まち愛カフェを覗きに来てくれ、利用者とあいさつをして下さり、パンとコーヒーを注文してご夫婦で楽しそうに休憩を取り、利用者にも話しかけてくれ、とても親切なご夫婦が利用者の事を応援して下さっています。

これから、寒くなるのでホットコーヒーを販売しようかと思っています。お近くにお寄りの際は、白いくものスタッフがお待ちしております。

福祉情勢コラム

行政機関による障害者雇用の水増しが大きな問題となっている。公表された職員の内、約半数が不適切に算入されていた。自己申告や健康診断での数値が悪かったから、また退職者もカウントされていたとの報道もある。

「障害者を雇用したくない」との本音が見え隠れし、行政機関による明らかな障害者差別であり、雇用の機会が奪われたのである。障害者雇用促進法第1条「目的」には、「障害者と障害者でない者との均等な機会及び待遇の確保と書かれている。

国及び法への信頼が大きく揺らいだことは、まぎれもない事実である。障害者雇用に大きな影響を与えることは間違いない。行政機関による法律違反に対し、実態を明らかにすることが求められる。さらに、この問題を契機に障害者雇用の問題解決に向けた取り組みに力を注いでいかなければならない。

副施設長　寺田　恒

第7回ひびきあいまつりのお知らせ

海派ですよ

「世界グルメ紀行」～インド編～

私、先日インドに行ってきました。インドはとにかくスパイスの国！カレーだけでなく、ご飯・スイーツ・飲み物、何にでもスパイスが使われています。朝食のオムレツまでもスパイシーだったのには驚きました。次々やってくる刺激に腸は常に大忙し…。

さて、今までタンドリーチキンやサモサなどのインド料理にチャレンジしてきましたが、今回インドで実際に食べて美味しかった「ビリヤニ」をせんごくの里で作ってみました。

「ビリヤニ」はスパイスとお肉の炊き込みご飯です。本来は「バスマティライス」という細長いお米ですが、今回は日本のお米で。実はパエリア・松茸ご飯と並び世界三大炊き込みご飯の1つと言われているそうです。使うのはもちろん、現地で買ってきた直輸入のガラムマサラ！開けてびっくり、日本のスーパーのものと香りがまったく違う！香りは本場さながらに、でもお米と味付けで食べやすくし、皆さんには好評（おそらく）だったようで良かったです。

管理栄養士　山野　みちる

後援会会員募集中

会員の皆様、２０１８年度の更新ありがとうございます。また、新規加入者へのお声かけありがとうございました。後援会では、今後も会員の拡大に向けて職員一同で取り組んで行きます。今後とも私たちの活動をより多くの方に知って頂けるよう皆様のお力添えをよろしくお願いします。

担当　永松・南條

相談窓口

福祉の相談など、気軽にご相談ください。出来る範囲でお応えさせていただきます

担当　寺田

福祉のひろば

定期購読オススメです

担当　川瀬・山野

猛暑を吹っ飛ばせ

音楽療法 VOL.19

「空間って大切」

８月からミュージック・ケア（以下Ｍ・Ｃ）の会場が「すっく」になりました。長年せんごくの里の二階の作業室でセッションを続けてきましたが、「すっく」の一階にある広々とした食堂で新たにスタートしました。

棟が違うので職員さんは大変です。前以てテーブルを廊下に出し、沢山の椅子を並べ、音響機材を接続し、隣のせんごくの里からメンバーさんを誘導してくださいます。「少しでも良い環境でＭ・Ｃを」と利用者さんのことを一生懸命考えていることが伝わってきます。「今日は何処に座ったら落ち着いて取り組めるかな？Ａさんは音響から離れた方が良いよね。Ｂさんは（浦川の）横にいた方が良いかな。Ｃさんはドアの傍が良いかも。Ｄさんは廊下で職員と一緒に居る方が音楽を楽しめるよね」職員さんは色々考えながら座席のレイアウトを紙に書いてくださいます。より良い効果を目指して見えないところで沢山の準備をしてくださっていて、何年経っても変わらないこの姿勢は素晴らしいなと思います。

大きな窓があり空間が沢山あるからでしょうか、皆さんは一層ノビノビと表現されています。これだけの人数があの作業室に入ってたの!?と今更ですが驚きました。「すっく」でのＭ・Ｃの様子は次の機会にお伝えしますね。

日本ミュージック・ケア協会
認定指導者　浦川暁美

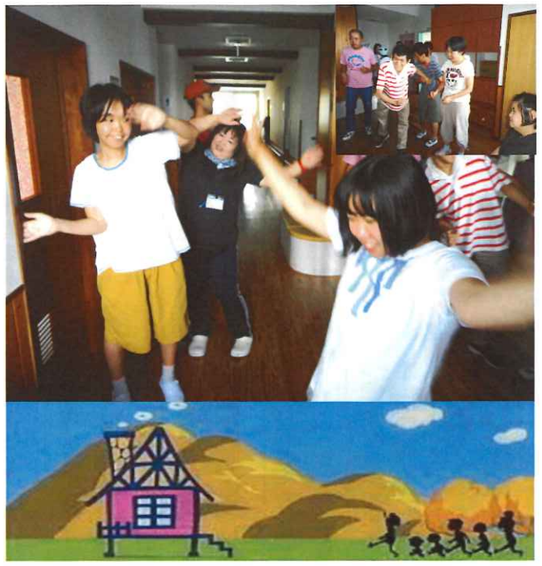
体操サークル

毎週木曜日に、体操サークルをしています。

楽しみにしてくれている利用者さんは「今から体操サークル始まるよ！」と各部屋を回って人集め（笑）をしてくれます。嬉しい事です。

好評の「サザエさん体操」を中心に今後も楽しいサークルを目指します。

担当　村田　美香子



新人職員紹介

１０月より調理職員として働くことになりました

藤澤（ふじさわ）名央（なおう）　です

『がんばります!!』

おやつ作り

～スイーツタイム～

毎月、少数のグループでおやつ作りを行っています。

みんなのとっても楽しみの行事の一つとなっていて、「写真の笑顔からも伝わりますよね♪」。みんなのリクエストメニューなので食べるのが楽しみ!!

いきいき班　作業の様子

今年の猛暑はとても大変でしたが、暑さに負けず毎日頑張っています。最近は家族会の皆様のご協力もあり、自主製品の注文や販売等が多くなっています。

ご家族の皆様いつもありがとうございます。

忙しい毎日ではありますが、一つ一つの商品をより丁寧に仕上げていくように心がけていきたいと思います。今は１１月のひびきあいまつりに向けて、いきいき班全員で協力し合い準備すすめています。

永松　享子